

ご使用の際は、内面の説明を
よくお読みのうえ正しくお使い
ください。読んだあとは保管し
必要なときにお読みください。

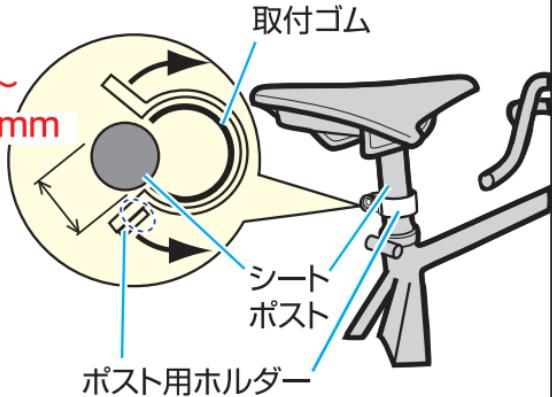


↑:パック >PET< ↓:台紙

取り付けられるシートポスト/ステーの直径

シートポスト対応径

直径 25.4~
32.0 mm



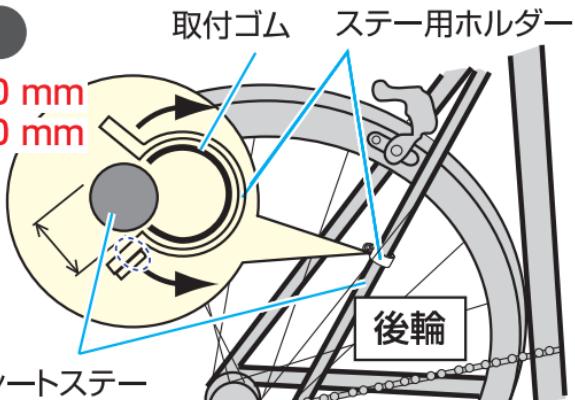
*後方から見て
○の肉厚部が右側に
なるように取り付け
てください。

シートステー対応径

直径 12.7~16.0 mm
19.0~23.0 mm

*後方から見て
○の肉厚部が
右側になるように
取り付けてください。

右側シートステー



仕様

使用電池	乾電池 単4形 2コ(別売)	点滅周期	180~300 回/分	使用温度範囲	0~40 ℃
使用光源	赤色 LED 3コ	本体質量	約 60 g(パナソニックアルカリ乾電池含む、付属品除く)		
電池寿命 (20 ℃時)	パナソニックアルカリ乾電池使用時 連続点滅 約 100 時間	パナソニックマンガン乾電池使用時 連続点滅 約 40 時間			
外形寸法	約 幅 65 mm × 奥行き 60 mm × 高さ 30 mm				

●アフターサービスについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店
または下記の「ご相談窓口」にお問い合わせください。

パナソニック サイクルテック株式会社
中国製

〒582-8501 大阪府柏原市片山町 13-13

電話 ☎ 0120-781-603 または (072)977-1603<有料>

FAX(072)977-5611



■安全上のご注意 (必ずお守りください)

↑ 警告

■電池の液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、すぐに医師の治療を受ける

! 守らないと失明や目の障害のおそれがあります。

■走行前に取付ガタ、ゆるみがないことを確認する

! ゆるんだまま走行すると事故や転倒のおそれがあります。

↑ 注意

■電池は幼児の手の届かないところに置く

! 誤って飲み込むと胃を痛める原因となります。
●万一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

■電池の使用表示に従う

■点滅しなくなったら新しい電池に交換する

■定期的に点検する(点滅・液もれ)

! 守らないと電池の液がもれて目に入ったり発熱・破裂の原因となります。

■各部のなまえと使いかた

※光センサーと振動センサーの働きで、スイッチを入れた状態で暗いところを走ると点滅し、止まると約7~20秒後に消灯します。(明るいところでは点滅しません。)また平坦な道を走行中やヘッドライトの光が当った場合は消灯することがあります。

付属品



シートステー用ホルダー 1コ
シートステー用ホルダー(大) 1コ



ステー用ブラケット 1コ



取付ゴム
(厚手・薄手各1枚)



ポスト用ホルダー 1コ



ポスト用ブラケット 1コ



本体固定ねじ 1コ



ホルダー固定ねじ 1コ

① 電池を入れる

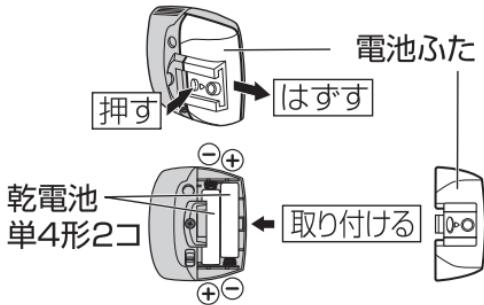
①電池ふたをはずす

②電池を図の方向に入れる

※新旧・異種の電池を混用しないでください。

※+/-を逆に入れないと逆に入れないとください。

③電池ふたを取り付ける

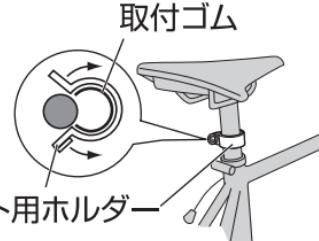


② 自転車に取り付ける

シートポストへの取り付けかた

①ポスト用ホルダーを図のように開きシートポストにはめる

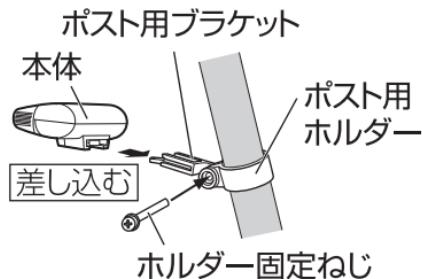
※内側にゆるみ止めの取付ゴムをはさんでください。



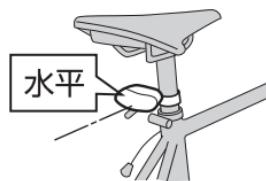
②ポスト用ブラケットをポスト用

ホルダーにはめて、ホルダー固定ねじで仮止めする

③ポスト用ブラケットに本体を確実に奥まで差し込む

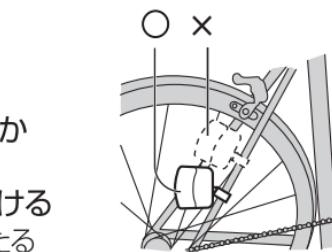
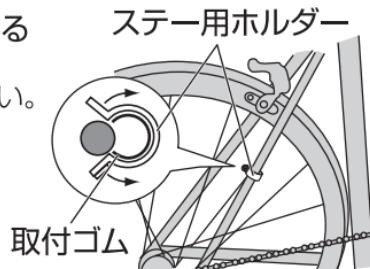


④地面に対し水平に取り付いているか確認し、ホルダー固定ねじをしっかりと締付ける
※水平になっていない場合は、ねじをゆるめ、角度や位置を調整してください。



シートステーへの取り付けかた [右側]のシートステー専用です。

- ①ステー用ホルダーを図のように開き、右側のシートステーにはめる
※シートステーの径に合わせてステー用ホルダーを選んでください。
※必要に応じて内側にゆるみ止めの取付ゴムをはさんでください。
- ②ステー用ブラケットをステー用ホルダーにはめて、ホルダー固定ねじで仮止めする
- ③ステー用ブラケットに本体を確実に奥まで差し込む
- ④図のように正しく取り付いているかまた、車輪に当たらないか確認しホルダー固定ねじをしっかりと締付ける
※図のようになっていない場合や当たるときは、ねじをゆるめ、角度や位置を調整してください。



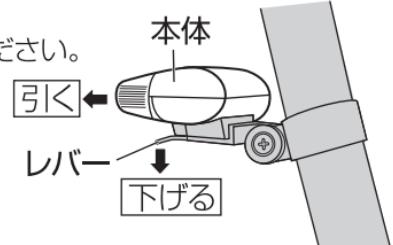
③点滅を確認する

- ①本体うら側のスイッチを入れる
- ②光センサーを指でおさえ自転車に振動を与える。または、夜道を走ると点滅確認ができる
※走行中は、スイッチ操作しないでください。



本体のはずしかた

- ①レバーを下げながら本体を引き抜く
※屋外に駐輪する場合は、盗難防止のために本体をはずすか、下記のようにねじで固定することをおすすめします。



本体をねじで固定しておく場合

- 本体とブラケットを本体固定ねじで固定してからホルダーに取り付ける